

株式会社デジタルガレージ
2010年6月期 第2四半期 決算説明会

2010.2.15



Digital Garage

Hybrid Solution Partner

目次

□ ミッション&ビジネスモデル	3
□ グループ業績レビュー	6
□ 2010年6月期 第2四半期事業セグメント別レビュー	10
□ 参考資料	29

ミッション & ビジネスモデル





Real & Cyber
Local & International
Marketing & Technology
Present & Future

を結ぶ

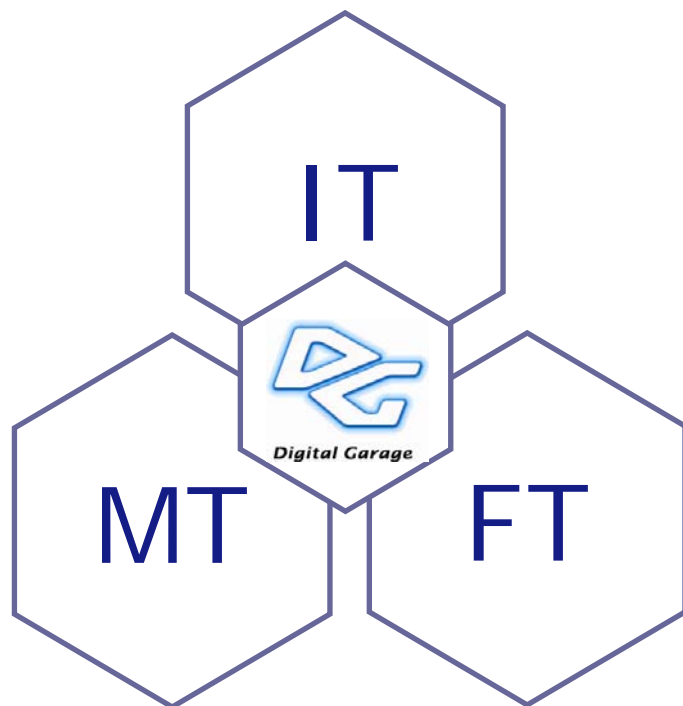
Context Company

として

インターネット時代における
新しい日本の
生活・社会・産業への
ビジネスソリューション提供

日本のインターネットビジネスを

IT/MT/FT の3つのコア機能を駆使し、プロデュース/インキュベート



★ Information Technology

★ Marketing Technology

★ Financial Technology

グループ業績レビュー



DGグループ新成長戦略の1st ステージ ～ 世界基準のソーシャル・メディアにフォーカス ～

- I Twitter を要としたグループプラットフォーム展開
- II 事業パートナーとの戦略的アライアンスの深耕
- III Hybrid Solutionの事業基盤・DGブランドの完成

<2010年6月期 第2四半期の主要イベント>

- ◆ 米Twitter社と日本の携帯電話向け「Twitter」公式サイトを共同開発
(2009年10月15日)
- ◆ ブログ検索サービス「Technorati Japan」の停止
(2009年10月30日)
- ◆ 社内カンパニー「Twitterカンパニー」設置
(2009年11月27日)
- ◆ カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)による当社株3.7%取得
(CCC) (2009年12月25日)
- ◆ 新本社ビル(代官山)へのグループ全社移転
(2009年12月28日)
(カカコムは2010年1月移転、CCCのネット部門は2010年2月移転予定)



(単位:百万円)	09.6/2Q累計 (実績)	10.6/2Q累計		計画比	前期比	(参考) 09.6月期
		(計画)	(実績)			
売上高	18,051	4,200	3,854	△346	△14,197	34,499
営業利益	691	△470	△443	+ 27	△ 1,134	981
経常利益	563	△300	△261	+ 39	△ 824	537
当期利益	△1,255	△300	△247	+ 53	+ 1,008	5,450

□ 第2四半期売上高の増減要因

09.6/2Q累計	10.6/2Q累計	差 額	
18,051百万円	→ 3,854百万円	△14,197百万円	
			カカコム連結除外 △ 4,239 百万円
			DGC連結除外 △ 9,236 百万円
			その他事業 △ 722 百万円
			<u>△14,197百万円</u>

□ 第2四半期営業利益の増減要因

09.6/2Q累計	10.6/2Q累計	差 額	
691百万円	→ △443百万円	△1,134百万円	
			カカコム連結除外 △ 1,557 百万円
			事業利益改善 + 283 百万円
			全社コスト削減 + 140 百万円
			<u>△ 1,134百万円</u>

**実質改善
423百万円**



(単位:百万円)	09.6期末 (実績)	10.6期2Q期末 (実績)	前期比(金額)
流動資産	24,000	15,195	△ 8,805
うち現預金	13,133	6,053	△ 7,079
固定資産	6,274	7,531	+ 1,257
資産合計	30,275	22,726	△ 7,548
流動負債	17,360	11,153	△ 6,207
固定負債	925	754	△ 170
うち有利子負債	5,833	3,643	△ 2,190
純資産	11,989	10,818	△ 1,170
負債・純資産合計	30,275	22,726	△ 7,548

□ 財務の安定性を実現

◆ 自己資本比率

09.6期 40% → 10.6期2Q 47%

◆ 有利子負債依存度

09.6期 19% → 10.6期2Q 16%

※ 財務比率は、期末時点の1期分の数値で計算。

■ 主要項目の変動要因

- ・借入金/社債の返済:
→ 2,190百万円
- ・未払法人税の支払い:
→ 3,731百万円
- ・前期末配当金の支払い:
→ 917百万円

2010年6月期 第2四半期
事業セグメント別レビュー



I

ハイブリッド・ソリューションセグメント

- 「Hybrid Solution」として、これまでのソリューションとファイナンスを統合

II

ベンチャー・インキュベーションセグメント

- これまでの国内／海外のVCから海外を中心にした日本でのローカライズサポートとして位置づけを変更

III

メディア・インキュベーションセグメント

- ポータルブログセグメントをTwitterをコアに置いたメディアインキュベーションとして位置づけを変更



Digital Garage Group

Digital Garage

株式会社デジタルガレージ

・DG&Ibex カンパニー

・e-context カンパニー

・Twitter カンパニー

・(株) CGMマーケティング

・(株) DGモバイル

・(株) DGインキュベーション

連結
子
会
社

連結事業セグメントと概要

【I】ハイブリッド・ソリューション事業

IT構築・プロモーション・決済までをシームレスに提供
【IT×MT×FT】を駆使した次世代ソリューション

【III】メディア・インキュベーション事業

CGM領域の新しいメディアを創造



- ・ポータルサイトの運営
- ・携帯コンテンツビジネス
- ・CGMプロモーションの企画運営

【II】ベンチャー・インキュベーション事業

海外の半歩先の技術/事業に投資



I ハイブリッド・ソリューション <To B Solutionの事業群>

➡ 経営統合により、「Hybrid Solution Partner」としてワンストップソリューションを提供

- ◆ 安定的な収益基盤事業として「ITソリューション」「MTソリューション」等の受託型ビジネス(To B)を展開
<Twitterを利用した B to B to C 企業向けソリューションの強化>
- ◆ 決済事業を取り巻く規制緩和の流れにともない、C to C の新規決済領域の開拓へ
- ◆ MicrosoftのMS Storeと同様な、メディア・インキュベーション型の大型案件の開拓に注力
- ◆ CCCとの資本業務提携で、決済をベースにしたTwitter連動のコミュニティ型ビジネスを検討中

<連結対象企業>

<設立/子会社化>

<特徴>

➤ デジタルガレージ

➤ イーコンテキストカンパニー

➤ DG&Ibexカンパニー

95. 8/ -

00. 5/08.10 DGと合併

83. 9/08.10 DGと合併

グループホールディング機能

ECにおける決済/物流プラットフォーム提供

「売る」ための次世代型ソリューションを提供



2009年6月期 第2四半期累計期間 実績

売上高
13,453 百万円

営業利益
△33 百万円

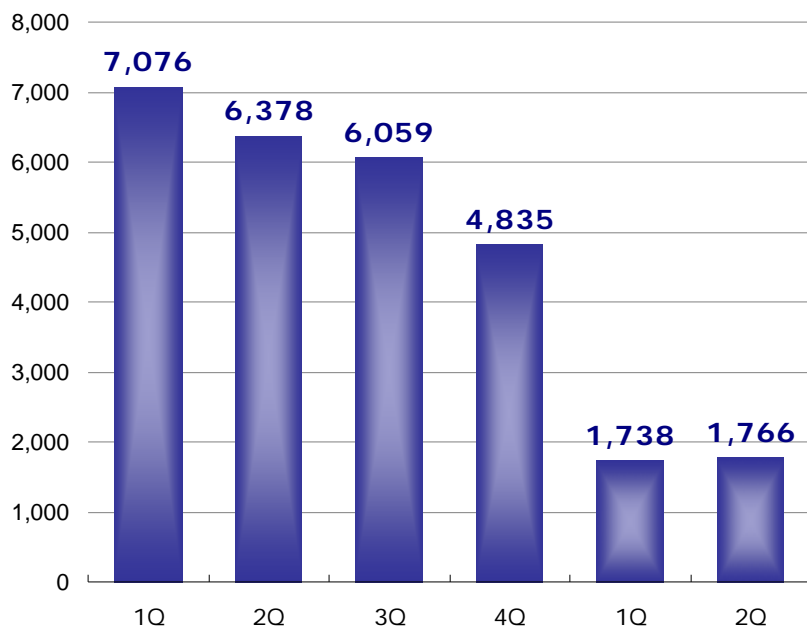
2010年6月期 第2四半期累計期間 実績

3,504 百万円

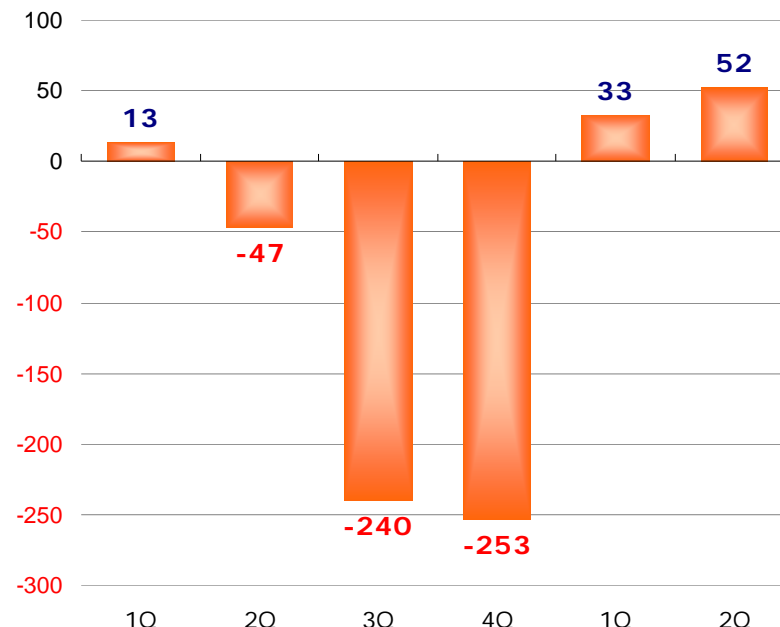
84 百万円

(対前期比74%減)

売上高



営業利益



2009

2010

2009

2010



＜今期の実績＞

提携サイト数

30,498サイト
(前年同期比) **132%**

取扱件数

669万件
(前年同期比) **101%**

取扱高

509億円
(前年同期比) **100%**

■ 2010年6月期 第2四半期ハイライト

- ▼ 09年 9月 **日本初の「PayPal」決済サービス開始**
EC 事業者に手軽なオンライン決済を提供
- ▼ 09年11月 **プリペイドID販売モバイルサイト「e-id(イーアイディ)」決済追加**
リニューアル時に「モバイルSuica」決済サービス開始
- ▼ 09年12月 「スクウェア・エニックスCrysta(クリスタ)」に決済システムを提供
「スクウェア・エニックスアカウント」の全てのサービスで利用可能
- ▼ 09年12月 クレジットカード業界の国際的情報セキュリティ基準
最新版「PCIDSSver1.2」の完全準拠に対応

概況

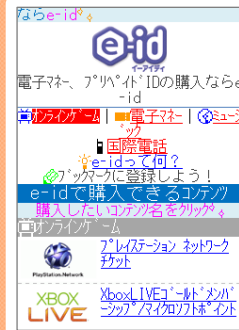
- ⇒ イーコマースの市場拡大に伴い、提携サイト数も順調に拡大
- ⇒ 一方で、取扱件数・取扱高は横ばい(決済単価の漸減)

「Paypal」日本初提供開始



- ◇ 収納代行会社として初めてPayPal決済を開始
- ◇ 2008年で登録アカウント数1.93 億を有し、世界で最も利用されているオンライン決済サービス

「e-id」サービス拡張



- ◇ 全面リニューアルにより利用が拡大し「モバイルSuica」追加
- ◇ オンラインゲームポータル大手ネクソンで利用開始

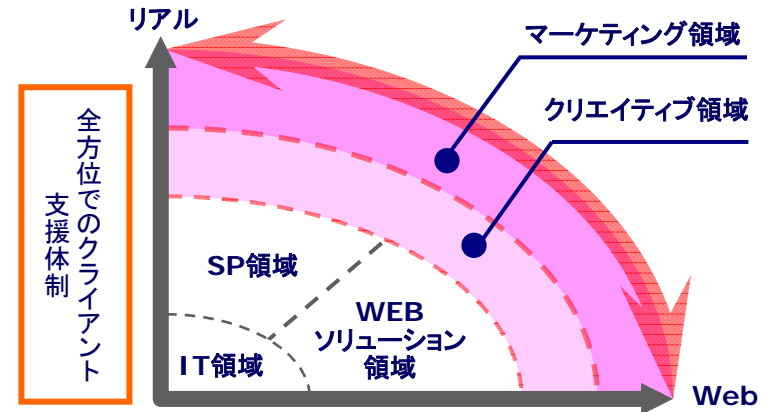
今後の注力分野

- ⇒ サービスのHybrid化
UI (User Interface)強化
カード決済サービス強化
- ⇒ CCCをはじめとした外部パートナーと連携強化



2010年6月期 第2四半期ハイライト

- ▼ **Twitter** を利用した企業向けソリューションの提供開始
- ▼ 大手外資系クライアント中心に戦略クライアントとの **パートナーシップ強化／拡大**の実施
- ▼ ウェブマーケティング領域が前期に引き続き、**好調**に推移
- ▼ サンプル百貨店(日本最大級のサンプリングサイト)と提携したビジネスをスタート
- ▼ ポイントモール事業は、大手カード会社との提携が2社から5社に増加、今後ポイントモール・パッケージツールをリリースし、他有力カード会社を含めた新たな収益源を獲得へ



Hybrid Solution & Partnerとして本格的ビジネスステージへ

中長期戦略

- ◆ Twitterを活用した企業向けソリューションパッケージの開発を加速
- ◆ 受託型ビジネスに加え、メディア型ビジネスを加えることにより、収益基盤を強化

II ベンチャー・インキュベーション事業セグメント

➡ DG創業の理念である、先端インターネットビジネスの発掘・育成を担う

- ◆ Joi Ito's Lab. を中心とする国際的なエンジェル投資家ネットワークと連携、DGグループ新事業開拓を Early Stageベンチャー企業へのVC投資手法により推進
- ◆ シリコンバレー、サンフランシスコ地域を中心に投資を実行
- ◆ Twitterを中心とした周辺事業の展開に必要な投資ポートフォリオを構成
- ◆ 海外投資先が日本市場展開を行う為に必要な各種サービスをワンストップにて提供
(日本語版システム開発、初期マーケティング・セールス、ユーザーサポート支援)

〈連結対象企業〉

〈設立/子会社化〉

〈出資比率〉

〈特徴〉

➤ DGインキュベーション

09. 6/09. 6

100%

海外投資と国内での事業育成



売上高

営業利益

2009年6月期 第2四半期累計期間 実績

128 百万円

△183 百万円

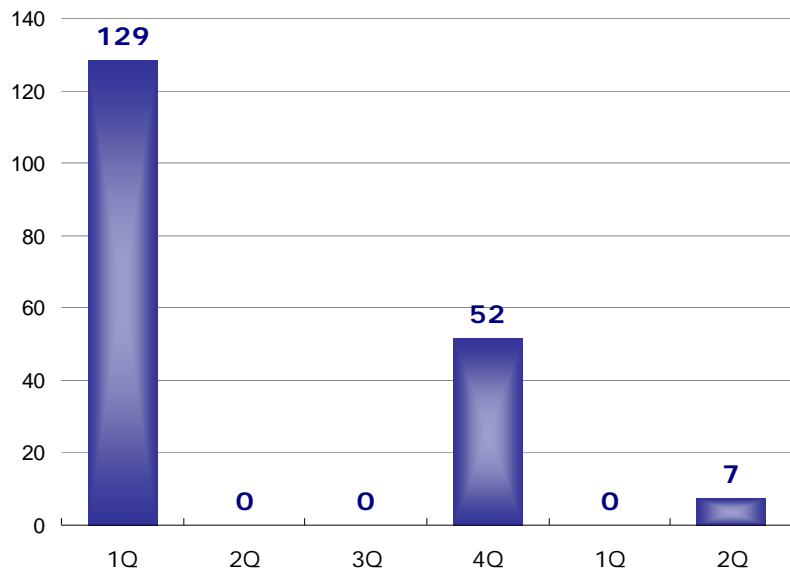
2010年6月期 第2四半期累計期間 実績

7 百万円

△54 百万円

(対前期比94%減)

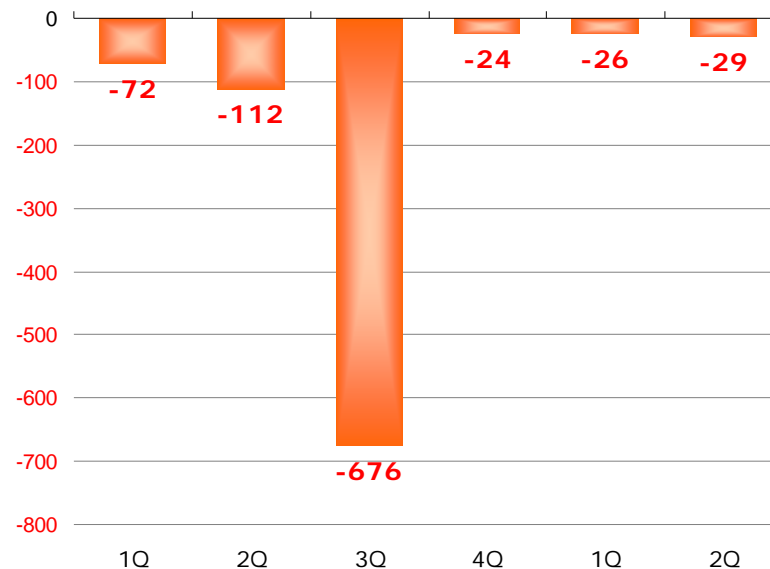
売上高



2009

2010

営業利益



2009

2010



■ 2010年6月期 第2四半期上期ハイライト

▼Twitter社へのインキュベーション事業は次なるステージへ

- ・ 初期事業育成段階を経て Twitterカンパニーへの事業ハンズオフを完了

▼米Twitter 社への追加投資、事業展開支援は継続

- ・ 2008年1月開始の米Twitter 社への投資は、4度目の投資を2010年1月に実行

▼カナダ技術に基づく新ネット事業への新規投資

- ・ カナダのBeyond the Rack社開発システムを活用し、ブランド商品の会員販売事業を手掛けるブランディシモ社への投資をネットプライス社とともに実行

Twitter の次の事業シーズの発掘・投資

中長期戦略

- ◆世界的な不況が継続する中でも、ソーシャル・ネットワーク系サービスへの需要は衰えない為、継続して新規投資先・事業支援先の発掘を行う
- ◆海外エンジェル投資家とのネットワークを維持・拡大し、有望ベンチャーに対してはエンジェルラウンドから投資を行う



Twitter, Inc.
ミニブログサービスパイオニア、
世界シェア No.1 企業
(本社米国、SF市内)

概況:
これまでに、4度の投資を
米国本社に実行。
Series B から投資参加。



Triggitt, Inc.
リアルタイム広告
エクステンジサービス事業
(本社米国、SF 市内)

概況:
リアルタイムで広告入札が
可能な広告出稿ネットワー
クシステム開発を行い、事業を
立上げつつある。



(株)ブランディシモ
ブランド商品のディスカウント・
ネット販売

(本社東京)
概況:
昨年12月に投資実行。
カナダの会社開発技術による
新サイト運営を開始。



Etology, Inc.
オンライン広告マーケットプ
レイス提供企業
(本社米国、Foster City)

概況:
Twitter日本語版への
バナー広告配信を開始。



Fotonauts, Inc.
写真を利用したソーシャ
ルメディアサービス開発。
(本社フランス、パリ)

概況:
Fotopedia と命名の
写真の Wikipedia 的
サービスを開始。



FON Wireless Limited
世界規模でWiFi利用コミュニ
ティ・サービス提供
(本社英国・スペイン)


概況:
日本国内のアクセスポイント
は5万箇所を突破。



Technorati, Inc.
ブログ検索サービス
最大手企業
(本社米国、SF市内)

概況:
米国市場で、ブログネット
ワーク広告事業が軌道に
乗りつつある。

Ⅲ メディア・インキュベーション <To C Solutionの事業群>

→ カカコムに続く成長ドライバーとして、新たなメディアをインキュベート
 を要としたグループフォーメーションを形成

- ◆ US.Twitter社とのカウンターパート及びTwitter事業を推進するTwitterカンパニーを設立
- ◆ CGMマーケティングは、B向けにTwitterを活用したプロモーションを積極支援
- ◆ DGモバイルは、Twitterを活用し、コンテンツ課金の領域を準備
- ◆ カカコムは筆頭株主として継続して成長支援し、新規戦略事業とのアライアンスを加速

〈連結対象企業〉	〈設立/子会社化〉	〈出資比率〉	〈特徴〉
-1) > Twitterカンパニー	09.11	社内カンパニー	ミニブログサービス「Twitter」の日本での運営支援
-2) > CGMマーケティング	06. 8 / 06. 8	74%	ブログ/Twitter等を活用したマーケティング事業の推進
-3) > DGモバイル	04. 2 / 04. 2	100%	携帯電子書籍配信プラットフォームとコンテンツの提供

〈持分法適用会社〉 *2010年6月期～

> カカコム 97.12 / 02. 6 20.3% 価格比較サイト『価格.com』の運営



売上高

営業利益

2009年6月期 第2四半期累計期間 実績

4,468 百万円

1,447 百万円

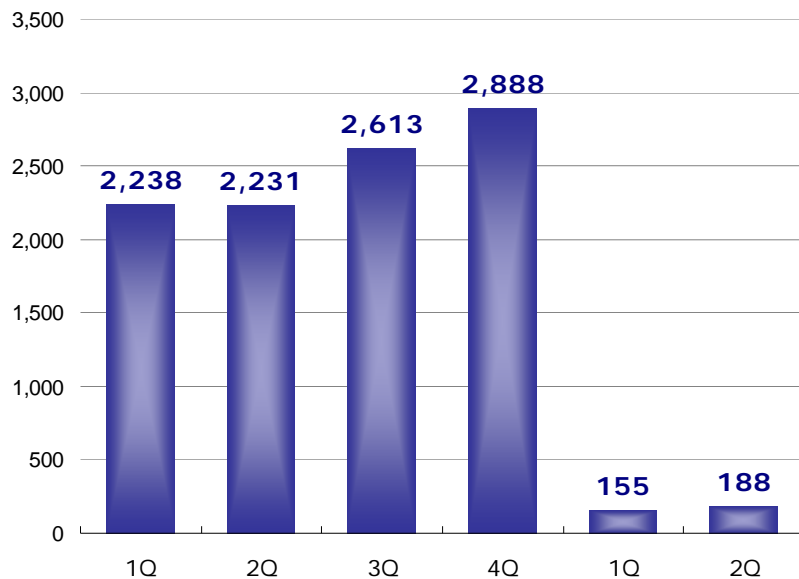
2010年6月期 第2四半期累計期間 実績

343 百万円

△74 百万円

(対前期比92%減)

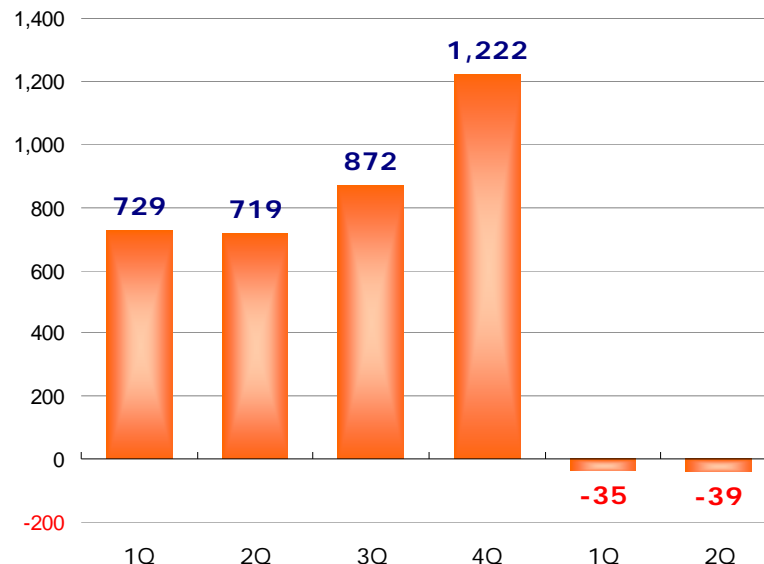
売上高



2009

2010

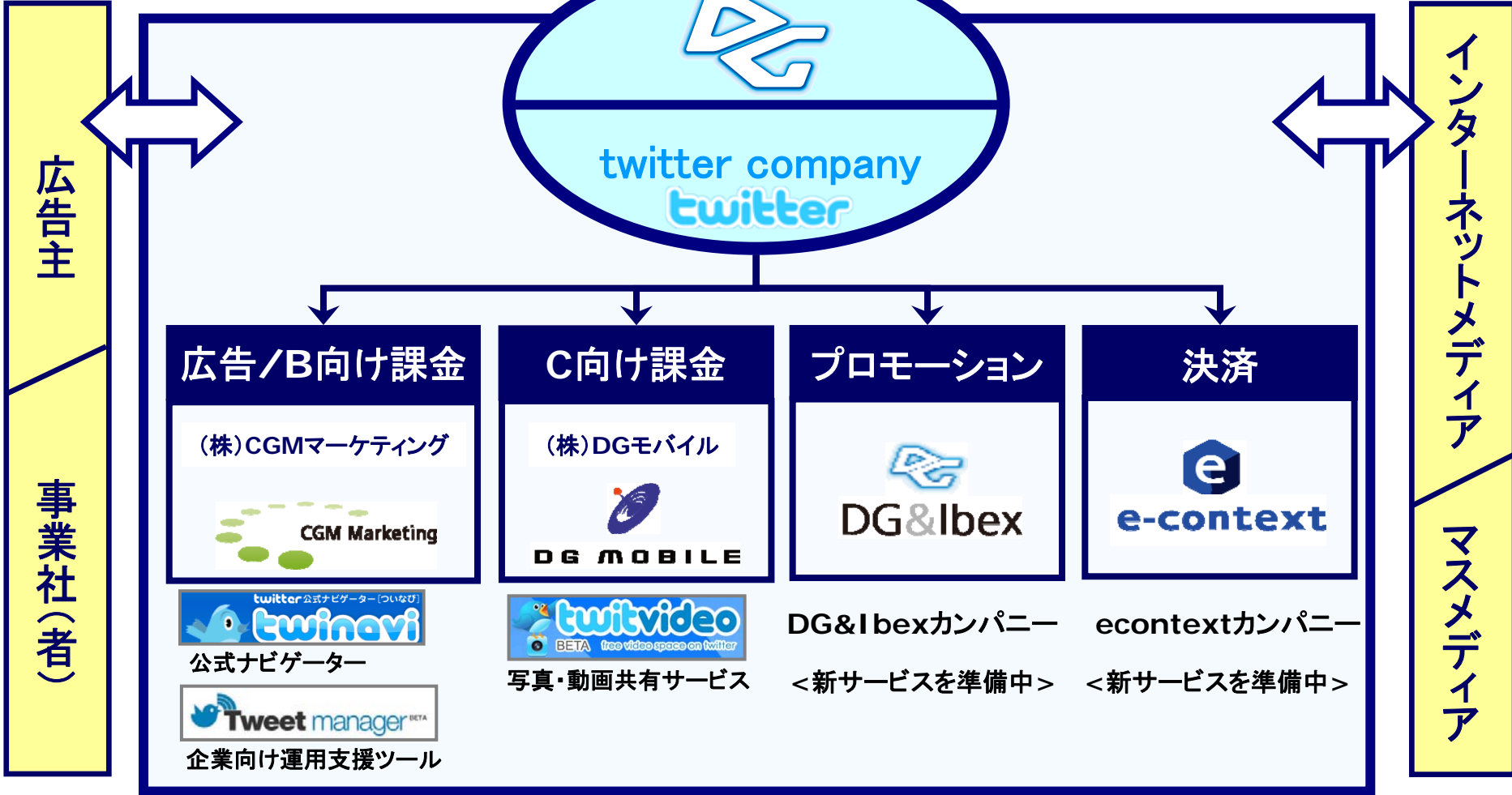
営業利益



2009

2010





twitter (デジタルガレージ Twitter カンパニー)

2009年11月にTwitterの事業化加速の為、Twitterカンパニー設立



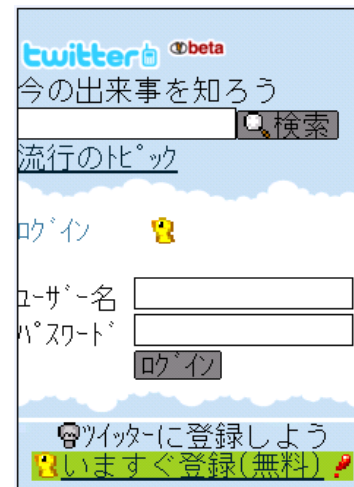
ミッション: Twitterの日本での普及・運営を支援

- Twitterの日本での普及に向けたメディアPR活動
- Twitter公式携帯クライアントの開発・運営
- 日本語によるカスタマーサポート

■ 2010年6月期 第2四半期ハイライト

- ◆ Twitter公式携帯クライアントのリリース
2009年11月に機能追加し携帯からの登録が可能に。
- ◆ TweetUpイベント開催
公式携帯クライアントのリリース記念イベント開催
Twitter創業者Biz Stone氏が来日
- ◆ メディアでの露出
各局ニュース番組、各新聞、ファッション雑誌、等
- ◆ 有名人のTwitter利用開始。
鳩山首相、宇宙飛行士 野口氏(宇宙より投稿)、等

Twitter公式携帯クライアント



Twitter創業者 Biz Stone氏来日 (10/15 TweetUpイベントにて)



Twitterの普及促進し、年内1千万ユーザを目標に設定

中長期戦略

- ◆ 公式携帯クライアントの機能拡充により、日本独自のTwitter活用シーンを創造。併せて、今後成長が予想されるスマートフォンビジネスへ展開
- ◆ Twitterを活用するサードパーティを支援し、普及を加速



■ 2010年 6月期 第2四半期ハイライト

- ▼『Twitter』のPVの爆発的な伸張に合わせ、PCのバナーのインプレッションは半年前の4倍規模になり、販売も好調。セルスルーは100%。
- ▼Twitterの公式ナビゲーターである『Twinavi』のアクセス数も増大。企業のプロモーション利用も拡大し、アカウント登録は1120(2月11日現在)。今後登録の自動化により登録数の更なる拡大を目指す。
- ▼今後、アカウント登録された企業にマーケティング支援ツール(Tweetmanager)の販売を開始予定。

■ Twitter バナー広告

・約2.6億imp/月 (2010年1月)



数多くのナショナルクライアントが、Twitterを活用したプロモーションの告知にTwitterのバナーを活用



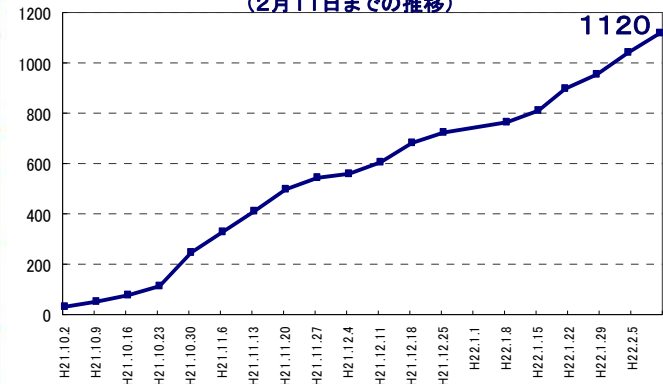
■ Twinavi(Twitter公式ナビゲーター)

・約750万imp/月(2010年1月)



Twitterのユーザー数が拡大するにつれ、企業のTwitter活用も広がる。

アカウント登録数
(2月11日までの推移)



中長期戦略

- ◆ Twinaviを軸としたB向けソリューションの展開拡大 (Tweetmanager/Twinavi連動キャンペーンサイト/Tweetbanner等)
- ◆ マスメディア・コンテンツ連携による新たな収益源の確保

Twitterとマスメディアとの連動

プレゼントキャストと業務提携し、テレビを見ながらTwitterを使うサイト「ツイテレ」(<http://twtv.jp/>)をオープン

(株)プレゼントキャスト

電通/日本テレビ/TBS/フジテレビ/テレビ朝日/テレビ東京/博報堂DYメディアパートナーズ/ADK/東急エージェンシーの9社による共同出資会社。
地上波テレビ局5社でつくる民放テレビ総合情報サイト、「テレビドガッチ」(<http://dogatch.jp/>)を運営



Twitterと番組との連動

生番組の裏側で出演芸人がTwitter内でつぶやきを発信。
Twitter内でしか見ることの出来ない裏情報を提供。



その他番組連動



Twitterを活用した、TV局/スポンサー/視聴者の連動型番組



◆今後の方向性

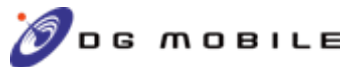
マスメディア・コンテンツとの連携を拡大し、新たな収益源の確保を目指す

◆アライアンス事業 (B to B)

既存マスメディア等とのアライアンス事業により、クライアント予算の獲得を狙う。

◆有料課金事業 (B to C)

芸能プロダクション、TV番組他、各種コンテンツと連携し、有料課金事業を模索。



■ 2010年6月期 第2四半期ハイライト

▼Twitter関連事業で画像・映像投稿サイトの**Twitvideo**を立ち上げ
Twitvideoは、2009年10月サービス開始以降 230万PV/月
 iPhone/スマートフォン関連コンテンツ配信を開始

鳩山由紀夫さんのプロフィール



hatoyamayukio

名前 鳩山由紀夫
 現在地 日本
 自己紹介 政治の話に限らず、身近に起こったいろいろな話題について書いていければと思います。ご意見ご感想は @hatoyamayukio でお願いします。首相執務室の専用モニターに届きます。今後、政策についてのご意見をハッシュタグでいただくことも考えております。いただいたご意見は会議などに活用させていただく予定です。
 その他のURL <http://hatocafe.kantei.go.jp>

4678人をフォローしています 106944人にフォローされています ログインして下さい

鳩山由紀夫さんのページ

PHOTO



観客の鳩です

天気の良い朝、川口公邸の庭でウォーキングをすることになりました。寒さがかかって気持ち良いものです。最近お運動不足になっていましたので、継続したいと思っています。観客は鳩一羽でした。

投稿 2010年01月06日 08時53分23秒 再生 31350回 お気に入り 36人

■ Twitter関連サイトの立ち上げ



<PC版>



<モバイル版>

Twitterの動画・画像・つぶやきを一括サポートするクライアントサービス

携帯電話・iPhone用もPCと同機能で対応。

Twinavi連携や、TV番組連動企画を展開中

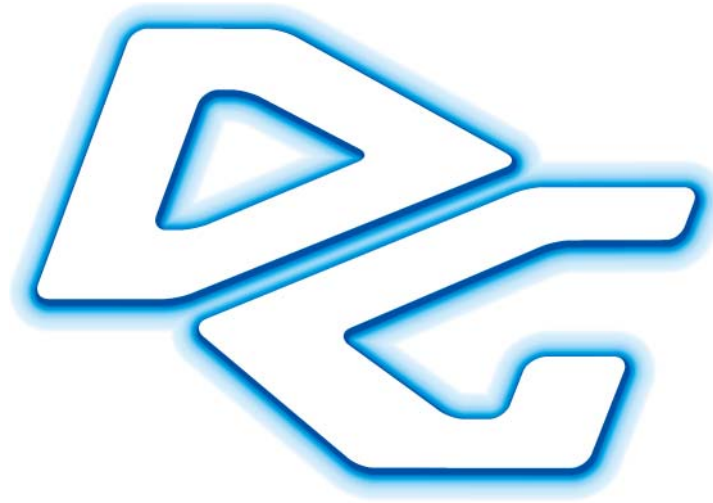
全体PV :約230万PV/月

全体UU :約40万UU/月

アクセスデータ (2010年/1月実績)

中長期戦略

◆Twitvideoを国内有数の動画・静止画サービスへ
 今後はトラフィック・PV数増強に努め、広告を基軸にした事業&法人向けソリューションを推進



Digital Garage

本日ご説明申し上げた資料に記載された今後の見通し、戦略などは現在での弊社の判断であり、
様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

<参考資料>

2009.6期決算説明資料より(一部追加)



ポスト“カカコム” = DGグループ第2幕に向けた戦略骨子

カカコムとは筆頭株主且つ連結対象会社として、
今までと同じ事業的・人的な関係を維持し、継続して成長をサポート

I Twitter を要としたグループプラットフォーム展開

➤ 日本での本格的普及をグループ総力を挙げてサポート

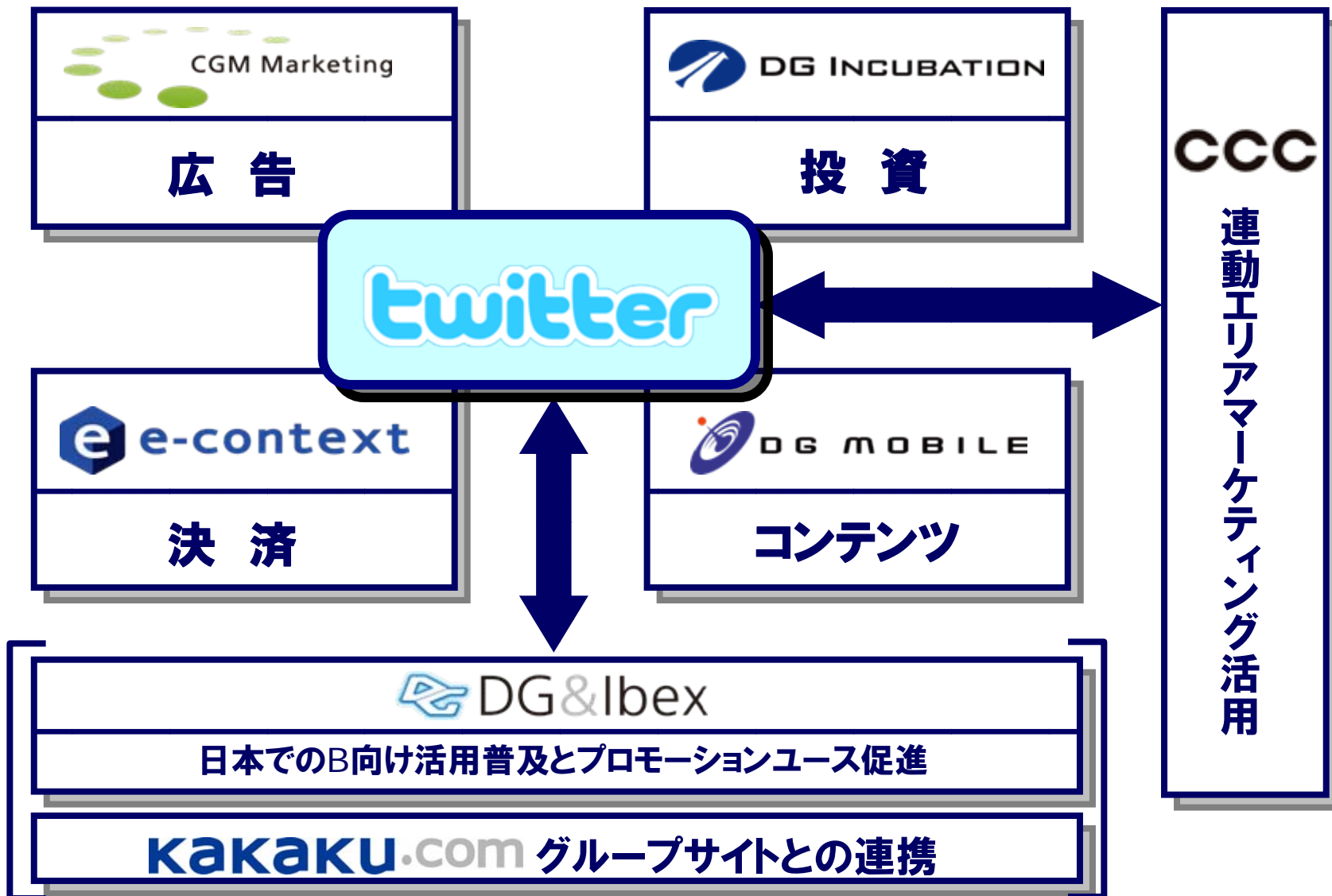
II 事業パートナーとの戦略的アライアンスの深耕

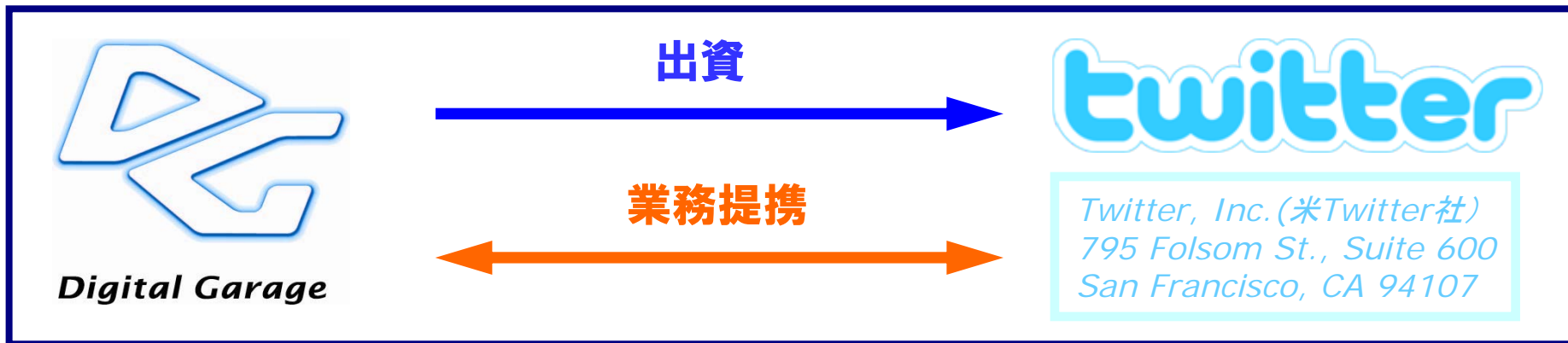
➤ CCCとの資本業務提携

III “Hybrid Solution”の事業基盤・DGブランドの完成

➤ 川上から川下までを一貫する“Eビジネスプロフェッショナル集団”

Twitterの日本での展開をトータルサポート





【デジタルガレージのポジション／ビジネス】

1. Twitterの日本での運営支援会社としてのポジション <日本での普及拡大>

- ◆ 米Twitter社に出資(DGインキュベーション)
- ◆ Twitter 日本語版サービスの共同開発・運営(Twitterカンパニー)
- ◆ Twitter公式ナビゲーションサイト  を運営(CGMマーケティング)

2. Twitterを活用したサードパーティーとしてのポジション <企業ニーズへの対応>

- ◆ B向けマーケティング支援事業(CGMマーケティング、DG&Ibexカンパニー)
- ◆ C向けサービス提供事業(DGモバイル、e-context カンパニー)



【最重要課題】 Twitter社とのパートナーとして

- ◆Twitterの日本での普及拡大

【事業化について】 サードパーティーとして

- ◆急激に増加する企業ニーズへの対応

- (6/26) Twitter 社へ追加出資
- (4/23) Twitter 日本語版リリース
- (1/7) 米Twitter 社と資本業務提携

- (3/31) CGMM/Twitter 日本語マーケティングパッケージ販売開始
- (3/26) Twitter 社へ追加出資

- (9/16) CGMM/公式ナビサイトリリース



- (10/8) Twitter 動画共有サイト開設



- (10/14) Twitter 連動バナー広告リリース



- (10/15) Twitter 日本の携帯公式サイト開設

- (11/11) Twitter 携帯から新規登録機能追加

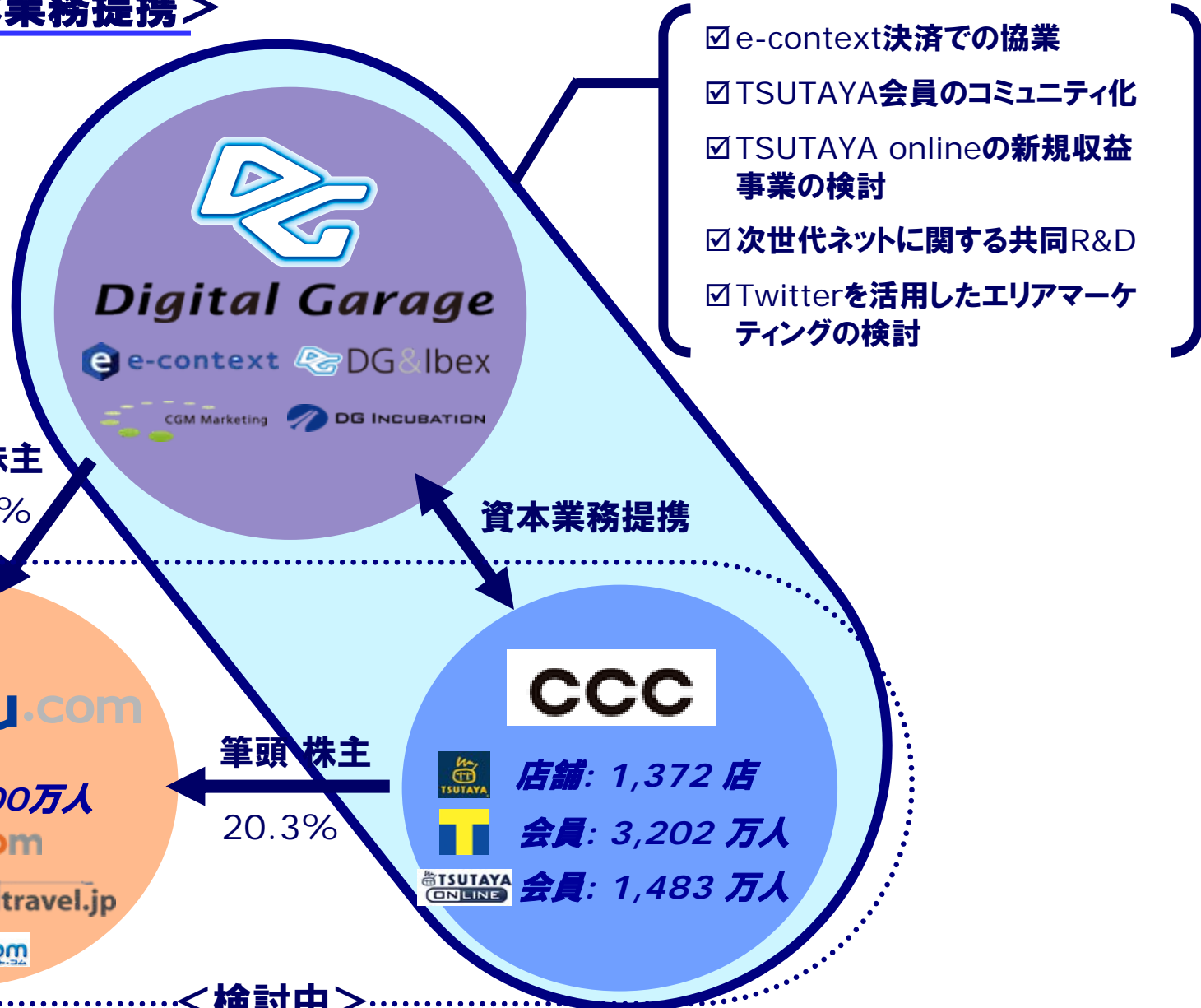
- (1/26) Twitter 社へ4回目の出資

2008年

2009年

2010年

<CCCとの資本業務提携>



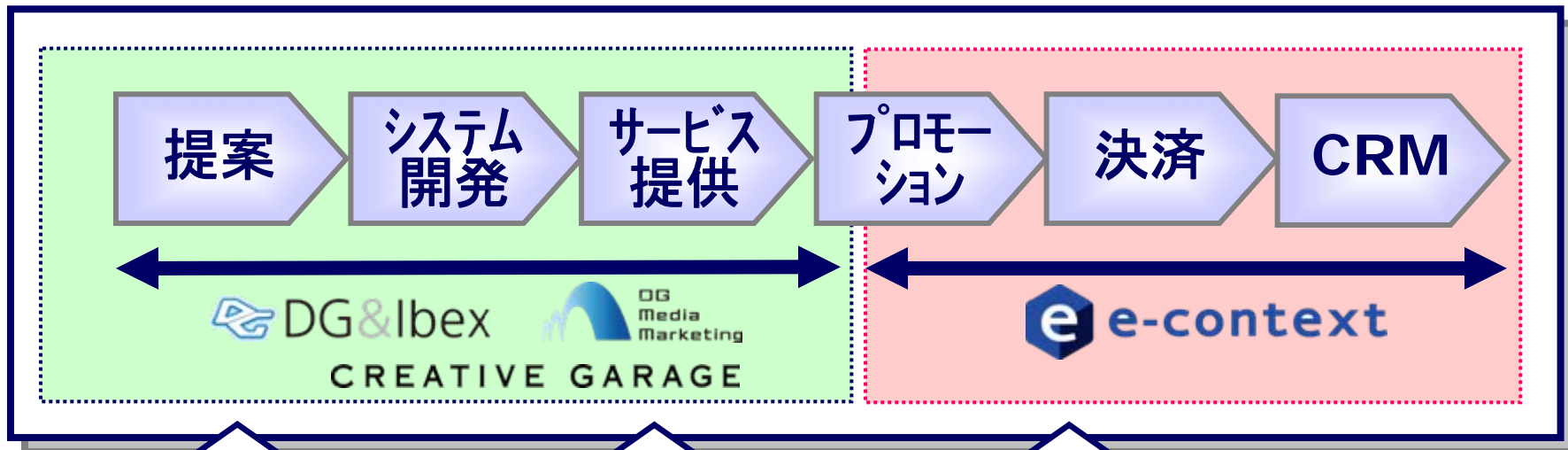
筆頭株主
20.3%

資本業務提携

筆頭株主
20.3%

<検討中>

➡ Eビジネスの◆決済+◆システム構築+◆プロモーションをシームレスに提供
 日本に唯一の“Hybrid Solution Partner”



... NEXT ➡

	2008.6期	2009.6期	2010.6期	2011.6期	2012.6期
売上	39,582	34,499	11,000	18,500	22,000
(前期比)		87.2%	31.9%	168.2%	118.9%
営業利益	-172	981	300	1,600	3,200
(対売上高)		2.8%	2.7%	8.6%	14.5%
経常利益	-375	537	800	2,300	4,200
(前期比)			149%	288%	183%
当期純利益	-2,430	5,450	500	1,300	2,700

セグメント売上高

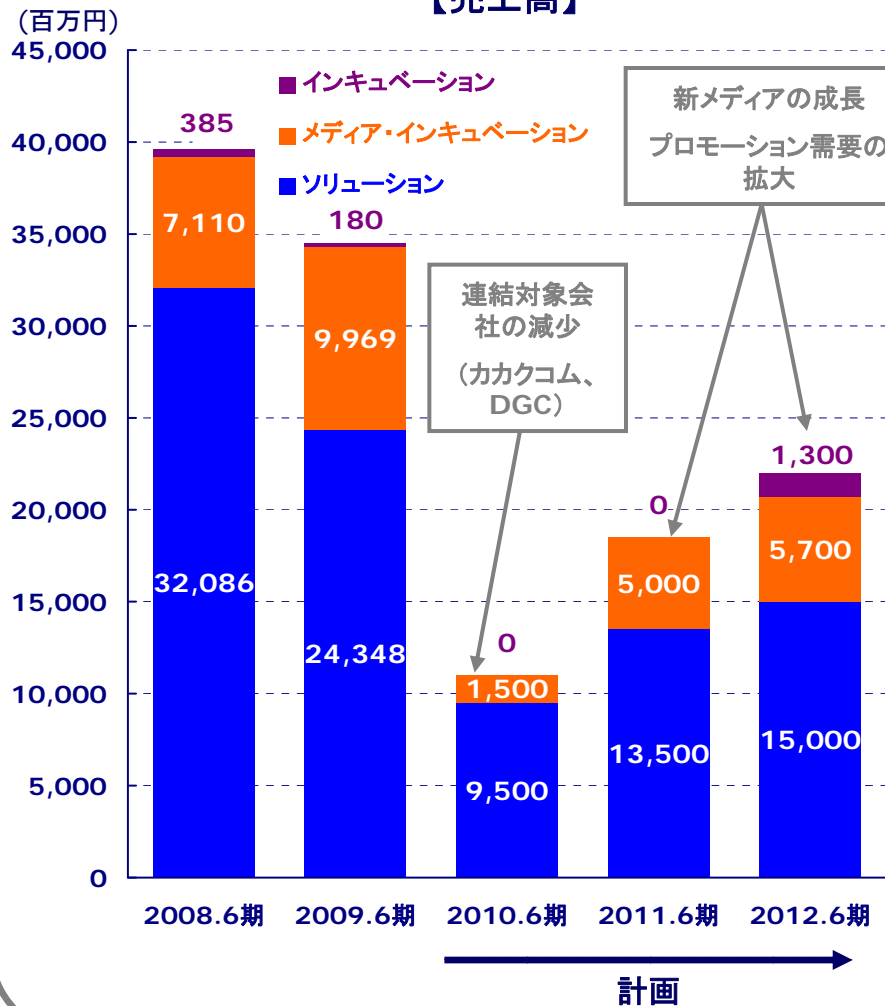
	2008.6期	2009.6期	2010.6期	2011.6期	2012.6期
◆ハイブリッド・ソリューション	32,086	24,348	9,500	13,500	15,000
◆メディア・インキュベーション	7,110	9,969	1,500	5,000	5,700
◆ベンチャー・インキュベーション	385	180	0	0	1,300
合計	39,582	34,498	11,000	18,500	22,000

セグメント営業利益

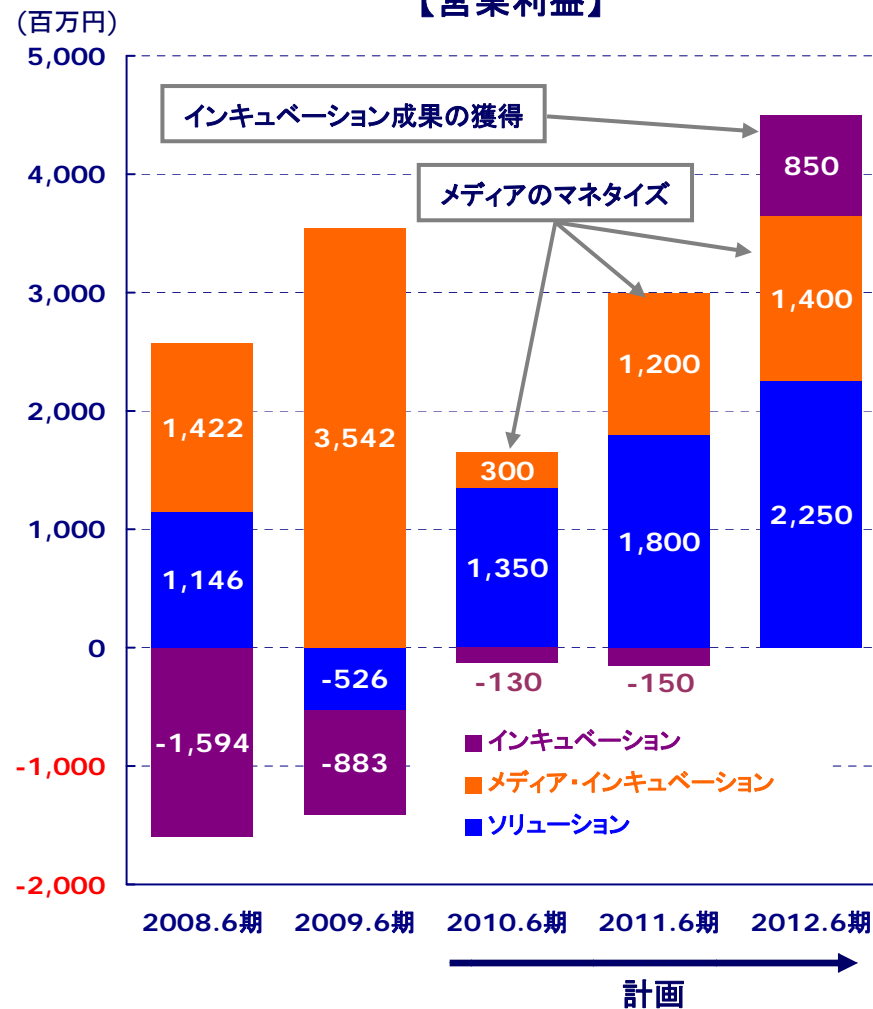
	2008.6期	2009.6期	2010.6期	2011.6期	2012.6期
◆ハイブリッド・ソリューション	1,146	-526	1,350	1,800	2,250
◆メディア・インキュベーション	1,422	3,542	300	1,200	1,400
◆ベンチャー・インキュベーション	-1,594	-883	-130	-150	850
合計	973	2,131	1,520	2,850	4,500

3カ年 連結数値計画

【売上高】



【営業利益】



※営業利益は全社控除前。

◆ デジタルガレージの歴史



context company

私たちの歴史は、

日本のインターネットビジネスの歴史です。

「日本ではじめて」を
半歩先に

-社会の役に立つ、たくさんの「日本ではじめて」を創造しつづけています-

